

様式第3号（第10条関係）

会 議 録

会議の名称	平成29年度第2回しらおか男女共同参画推進会議・第2回白岡市女性政策庁内推進会議合同会議
開催日	平成29年11月24日（金）
開催時間	午後2時から午後4時まで
開催場所	白岡市役所 会議室403
会長の氏名	菱沼 あゆ美
出席者（出席委員）の氏名・出席者数	<p>（しらおか男女共同参画推進会議委員）</p> <p>菱沼 あゆ美、金子 稔、中村 和江、五十嵐 富、山崎 フミエ、小松 美佐子、関根 多美子、高橋 タマ、新井 あい子、石動 祐司、小野寺 晴美、笠井 朋子</p> <p>（白岡市女性政策庁内推進会議委員）</p> <p>市民生活部長 高澤 利光          地域振興課長 嶋崎 徹          総務課課長補佐 関口 智子          安心安全課防災担当主査 関根 啓之          福祉課課長補佐 小船 伊純（代理）          高齢介護課主幹 齋藤 三彦          教育指導課指導主事 前田信之（代理）          生涯学習課 図書館主査 鈴木 奈穂子</p> <p>20名</p>
欠席者（欠席委員）の氏名・欠席者数	<p>（しらおか男女共同参画推進会議委員）</p> <p>江野本 啓子</p> <p>（白岡市女性政策庁内推進会議委員）</p> <p>企画政策課公聴広報魅力発信担当主査 松原 勉          商工観光課消費労政担当主査 折原 俊一          子育て支援課 東児童館館長 田中 正恵          健康増進課成人保健担当主査 窪山 由紀子</p> <p>5名</p>
説明員の職・氏名	<p>地域振興課長補佐 大久保 栄          地域振興課人権担当主任 岡田 仁美</p>

事務局職員の 職・氏名	地域振興課長補佐 大久保 栄 地域振興課人権担当主任 岡田 仁美
その他会議出者 の職・氏名	なし 傍聴者 0人
会議次第	1 開 会 2 挨 拶 3 議 題 (1) 第4次白岡市男女共同参画プランの施策推進のための 取組にかかる平成29年度事業報告（中間報告）につい て (2) その他 4 閉 会
配布資料	・会議次第 ・第4次白岡市男女共同参画プランに掲げる施策推進のための 取組に係る平成29年度事業報告（中間報告）書 ・男女共同参画フォーラム開催要項（案） ・With You さいたま広報紙11月号
議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発言内容 ・ 決定事項
嶋崎課長	1 開 会 嶋崎課長の進行により開会。
菱沼会長	2 挨 拶 会長から挨拶がなされた。
嶋崎課長	欠席委員、代理出席者を報告。  自己紹介

<p>嶋崎課長</p>	<p><b>3 議 題</b></p> <p>議題の進行について、会議設置要綱第6条の規定により、会長が会議の議長となる旨を告げ、菱沼会長に議長を依頼。</p>
<p>菱沼会長</p>	<p>議題(1)第4次白岡市男女共同参画プランの施策推進のための取組にかかる平成29年度事業報告(中間報告)について、事務局からの説明を求める。</p>
<p>事務局(岡田)</p>	<p>(説明)</p>
<p>菱沼会長</p>	<p>質疑、意見を求める。</p>
<p>A委員</p>	<p>女性が社会進出し、男性の家庭への関心も増え、バランスがとれてきたと思う。女性も社会に出ているが、男性もたいへんだと思う。</p>
<p>B委員</p>	<p>2ページ、7番の人権教育全体計画と年間計画に基づきとあるが、具体的にはどんなことか。</p>
<p>教育指導課指導主事</p>	<p>全体計画は必須のものである。国語の授業でも人権に対し意識し、授業を行っている。計画の段階から意識し、授業を進めるうえで、人権教育を年度始めから計画に盛り込んでいく。</p> <p>また、保護者を招いての人権講座を実施している。人権教育部会で授業公開後、反省、改善について会議も行う。今年度は南小で人権教室公開授業を行う。</p>
<p>C委員</p>	<p>12番の「親子いじめナシ宣言」とはどういうものか。</p>
<p>教育指導課指導主事</p>	<p>各家庭で子どもと親で話し合いをし、こんな事をしていきますと宣言し、親子で人権意識を高めるものである。</p>
<p>菱沼会長</p>	<p>41番の創業塾参加者6名の男女比を記入した方がよいの</p>

D 委員	<p>ではないか。男女比は重要である。</p> <p>17番の学童保育の充実で学童保育所を1箇所開設とあるが、どこか。</p>
地域振興課長	<p>西小学校である。</p>
市民生活部長	<p>各学校2か所できる。菁莪は1箇所。大山小は人数が少ないのでない。</p> <p>制度が変わり、原則、6年生までとなったので、利用児童増えたため、順次、足りないところから増設した。</p>
D 委員	<p>学童の時間は何時か。</p>
地域振興課長	<p>学校終了後19時までである。</p> <p>来年度からは指定管理となり、民間に管理をお願いする。</p>
E 委員	<p>16番の公民館講座の「夏休みの親子ほしぞら教室」の参加者が少ない。お知らせを工夫したら参加者が増えたのではないか。</p>
市民生活部長	<p>天候が影響したのか。</p> <p>参加が少ない講座等は見直し、改善をしている。</p>
C 委員	<p>1番のパネル展期間終了後に1週間程度小学校へ持ち回りで置くのはどうか。せっかくの機会である、子どものうちから、女性の生き方を学べるのではないか。</p>
事務局（大久保課長補佐）	<p>方向性は良いと思う。学校との調整等検討したい。</p>
事務局（岡田）	<p>With You さいたまから借用している。1回の借用期間は2週間であり、男女共同参画週間の時期等は10日間である。</p>

<p>C委員</p> <p>総務課課長補佐（前子育て支援課課長補佐）</p>	<p>個々の申請が必要である。</p> <p>20番の訪問型子育て支援事業だが、もともと出られない人、助けを求めるのが下手な人を対象としていると思うが、まず、電話で話しを聞いてみるとか訪問してはどうか。</p> <p>外に出られない人、あるいは施設を知らない人、出ること自体がいやな人等に何かアプローチができないかということで始めた事業である。</p> <p>現段階では、支援というより、まず話しを聴くことというスタンスである。これを積み重ねていく。家に入るということは大変なことであり、非常に神経を使うことではあるが、必要なことである。重ねていくことで、白岡市にあった事業になっていくのではないか。</p>
<p>C委員</p>	<p>54番のデートDVの意識啓発として、新成人にリーフレットを配布とあるが、交際を始めたばかりの中高生が多い傾向なのではないのか。中高生へ配布し、早い段階でデートDVを知ってもらうのがよいのではないか。</p>
<p>事務局（岡田）</p>	<p>中学生用のリーフレットを県で作っている。中学生に対応した内容になっている。</p>
<p>福祉課課長補佐（前教育指導課課長補佐）</p>	<p>県教育委員会から送られてきているものは、学校に配布している。</p>
<p>B委員</p>	<p>4番の「ハーブティ」発行の際には、表現やイラストに配慮とあるが、問題提起等があったのか。または、今後の課題なのか。</p>
<p>事務局（岡田）</p>	<p>過去の発行に何かあったということではない。たとえば、男性が中心となって会議を進めているイラストや、家事の場面で女性がエプロンをしているイラストなど、これは女性の仕事、これは男性の仕事と決めつけるような偏ったイメージ</p>

菱沼会長	<p>を受けないよう気をつけるということである。</p> <p>15番の公民館講座と勤労青少年ホーム講座の事業は1つにまとめられないものなのか。分ける理由があるのか。</p>
市民生活部長	<p>勤労青少年ホームは、働く青少年の方を対象としており、一応40歳までのかたをターゲットとしている。公民階は年齢制限がない。一般のかた向けと勤労青少年向けとで分けている。</p> <p>勤労青少年ホームは法律が改正され、勤労青少年ホームは今後なくなる。来年度から現在、施設は1階が、公民館と図書館、2、3階が勤労青少年ホームと分かれているが、全体を公民館という形に改めていくことになり、1つの事業になる。</p>
事務局(大久保課長補佐)	<p>公民館講座と勤労青少年ホームの正しい事業を報告する。</p>
地域振興課長	<p>公民館は「男の料理」である。公民館講座の2行目を削除願いたい。</p>
F委員	<p>4ページ、19番の子育て相談、仲間づくりの支援の気軽に相談できるよう各種相談を充実させるとあるが、相談場所を児童館等にすれば、細かな相談も聴けるのではないか。</p>
地域振興課長	<p>子育て支援拠点は市内4箇所にある。保育士がおり、相談が日常できるような体制になっている。</p>
C委員	<p>白岡市では、キャリア教育をしているか。</p>
教育指導課指導主事	<p>中学校の職場体験、各学の進路指導主任の会義やキャリア教育指導計画でキャリア教育実施を検討している。</p>
C委員	<p>NPO団体でのキャリア教育の指導の手伝いをする機会があった。松戸の高校、川越市の中学校等でいろいろな職種</p>

	<p>の人を呼んで授業形式ではなしをしてもらう授業であった。</p>
菱沼会長	<p>義題（２）その他について、事務局からの説明を求める。</p>
事務局（岡田）	<p>（説明）</p>
菱沼会長	<p>研修会等、見識のある方から話を聞く、またはテーマを決めてグループワークを行うなど、もう１回くらい委員のスキルアップ、知識を蓄える場の機会を持てたらよいのではないかと。</p> <p>江野本委員のように専門的な分野で仕事をされている方から、話をきくのも良いのではないかと。みなさんの御意見を伺いたい。</p>
C委員	<p>賛成である。</p>
菱沼会長	<p>お金をかけずに行えると良い。</p>
地域振興課長	<p>実際、会議と扱うとなると報償金が発生する。今年度は２回分の予算となっている。</p>
G委員	<p>たとえば、女共同参画フォーラムに参加し、フォーラム終了後に集まるのはどうか。</p>
菱沼会長	<p>予算については、次年度検討していただきたい。</p> <p>実施については、事務局と検討する。御意見があれば寄せてほしい。</p>
菱沼会長	<p>本日の議題はすべて終了したので、事務局にお返しする。</p>
	<p><b>4 開 会</b></p>
金子副会長	<p>閉会のことばが述べられた。</p>

議事の内容・概要を記載し、その相違なきを証するため、ここに署名する。

年 月 日